

政策シート

(政策名) 地元水産物の消費の活性化

(予算費目名) 水産業振興推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
 - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
 - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に！ 変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

各協会等に対する支援を通じて、関係団体と連携した地元水産物の消費の活性化を図る。

◇関連するSDGsのゴール

②飢餓	⑩生産・消費	⑭海洋資源							
-----	--------	-------	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	1,371	1,439	1,764	1,396	1,907
決算	1,331	1,394	1,764	1,334	
人件費(A)	3,500	1,800	1,800	6,000	6,390
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,831	3,194	3,564	7,334	8,297

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
水産業協同組合の年間取扱高(百万円)	百万円	9,084	目標	8,339	8,431	8,522	8,613	8,704
			実績	9,295	9,418	7,142	10,058	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

各協会等に対する支援を通じて、関係団体と連携した地元水産物の消費の活性化を図る。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
親うなぎ放流事業等を実施し、水産業の安定的発展を推進することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	水産業振興事業				○	8,297	1,907	0.5	0.9		
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						8,297	1,907	0.5	0.9		

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 水産業振興事業

◇事業目的・事業対象

各水産関係団体及び各種研修会等へ参加することで、水産に関する最新の情報と資料の収集を図り、本市水産振興施策の推進を図る。

◇事業の概要

- 1 水産振興協議会等支援事業
各協会等に対する支援(負担金)
- (1) 静岡県遊漁船業協会
 - (2) 海上保安協会御前崎支部
 - (3) 浜名湖地区水産振興協議会
 - (4) 静岡県漁港漁場協会

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,371	1,439	1,764	1,396	1,907
	決算	1,331	1,394	1,764	1,334	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	1,331	1,394	1,764	1,334	1,907
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		3,500	1,800	1,800	6,000	6,390
人工	正規	0.5			0.6	0.5
	再任用(h31)		0.5	0.5	0.5	0.9
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓	○ 2.3	⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

水産資源の管理と保護に努め、水産業の振興を図る。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
水産業協同組合の年間取扱高(百万円)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	8,339	8,431	8,522	8,613	8,704	8,932	9,084	
実績値	9,295	9,418	7,142	10,058				
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- 1 水産振興協議会等支援事業
各協会等に対する支援(負担金)
- (1) 静岡県遊漁船業協会
 - (2) 海上保安協会御前崎支部
 - (3) 浜名湖地区水産振興協議会
 - (4) 静岡県漁港漁場協会

・事業の成果と課題

指標の達成度

親うなぎ放流事業等を実施し、水産業の安定的発展を推進することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

親うなぎ放流事業では、3回の放流で計420.5kg・895尾、放流した。(H29-173.7kg・472尾、放流事業開始(H25～)以来最高の放流量となった)また、各団体の研修会等へ参加して、知識を高め、他市町村職員や団体職員と交流し、情報の収集ができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も親うなぎ放流事業を継続実施していく。また、県と協力してクルマエビの生育調査を実施して、漁獲の向上に努める。

各団体の研修会等へ参加して、他市町村職員や団体職員と交流し、情報の収集を進めていく。